

埼玉県議会議員【草加市選出】

県議会ニュース

県政に関するご意見
ご要望をお寄せ下さい。

TEL048-822-9606

FAX048-822-9408

のりあき
がもう徳明

2016. 春号

草加市新里町 1422 番地
☎ 048-929-2366公明党埼玉県議団ホームページ
www.komei-saitama.com

GAMOU NORIAKI REPORT SAITAMA SOKA

南 1 区草加市
県議会議員**蒲生 徳明**県民の皆様の声に、
全力でお応えします。

県民、そして地元草加市民の皆様、日頃より私 がもう徳明の県政活動にご理解とご協力を賜わり心より感謝を申し上げます。先日、2月定例議会が閉会しました。今議会では、埼玉県の新年度予算をはじめ、新たな条例の制定など、多くの議案が審議されました。そこで議会を終え、県民の皆様にいち早くお知らせしたい内容をまとめ、今回の県政報告とさせていただきます。

これからも、どこまでも現場主義を貫き、県民の皆様の要望にお応えできる様、全力で働きます。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

平成 28 年度県予算概要(埼玉県ホームページから要点を抜粋)

本県の人口は間もなく減少に転じ、75 歳以上の高齢者は全国一のスピードで増加。生産年齢人口も大幅に減少。高齢化に伴う医療・介護需要の増大や生産年齢人口の減少に伴う活力の低下など、「2025 年問題」への対応が喫緊の課題。

未来に希望の持てる社会を創り出していくために、本県独自のアイデアをもって先進的な施策を講じ、「2025 年問題」を克服するために、『**稼ぐ力**』の強化、『**シニア革命**』、『**人財**』の開発』を3つの柱として最優先に。加えて、『**安心・成長・自立自尊の埼玉**』を実現するため、5 か年計画 1 2 の戦略に係る施策に限られた財源を重点的に配分して編成。

①一般会計

1 兆 8,805 億 2,600 万円 (前年度比 2.8% 増)
(27 年度 1 兆 8,289 億 9,800 万円)

②全会計合計(一般会計・特別会計・企業会計)

2 兆 8,092 億 9,483 万円 (前年度比 3.9% 増)
(27 年度 2 兆 7,029 億 2,071 万 6 千円)

新年度予算から

「埼玉エコタウンプロジェクト」
展開エコタウン事業(草加市関連)

埼玉県は、再生可能エネルギーによる創エネと徹底した省エネによりエネルギーの地産地消を目指す「埼玉エコタウンプロジェクト」を平成 24 年度から展開。モデル市を指定し、先行エコタウンとして、既存住宅のスマートハウス化など様々な取組を進めてきました。

昨年度から新たなモデル市町村を指定し、展開エコタウンとして民間事業者と協働で県内各地の小規模な既存住宅地のエコ化を推進するビジネスモデルを構築。プロジェクトの進化と拡大を図っています。草加市は昨年、「展開エコタウン」のモデル市(重点実施街区 草加市谷塚駅西口地区 1,200 戸が対象)に決定し、エコ化とまちづくりの両面から県と協働で事業を展開しています。

そうかエコタウンの取組状況



セカンドキャリアセンター草加について(草加市関連)

【概要】

シニアをはじめとする**全年齢の求職者**に対して、セミナー、カウンセリング、就職マッチングまでを一体的に支援。草加市でこれまで実施されてきたキャリアセンターブランチが、シニア向けサービスを加えてリニューアルされました。

専用受付ダイヤル：048-711-4547

受付時間 月～金(祝日を除く) 9:00～17:00

☆詳しくは、埼玉県庁ホームページ

(<http://www.pref.saitama.lg.jp/>) から、「セカンドキャリアセンター草加」を検索すると、より詳しい内容をご覧になれます。

【支援内容】

(1) 就職相談(予約が必要です)

ア 実施日等

・週3日(月・水・金)

・1日5枠(1回45分10時、11時、13時、14時、15時)

イ 実施内容

・キャリアコンサルタントによる就職相談と、ハロー

- ワークの求人情報から職業紹介
 - ・職業紹介状を本人に後日送付
- (2) 就職支援セミナー（予約が必要です）
 - ・月2回（年24回）
 - ・新たにシニア向けセミナーを開催（年4回）
 - ・全年齢向け、女性向けにも実施
- (3) 就職マッチング
 - ・本部に求人開拓員を配置。求職者の希望に応じた就職マッチングを実施
- (4) 託児サービス
 - ・女性向けセミナー時に保育士が実施

【実施場所】

・草加市立勤労福祉会館：草加市旭町 6-13-20

#8000、#7000【救急電話相談の拡充内容】 (県民の声を実現!)

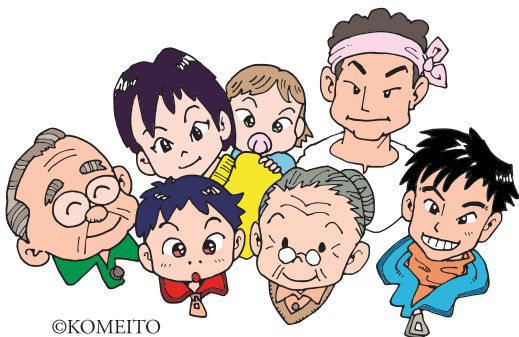
埼玉県は、平成28年度予算の執行に伴い、県民の急病等への不安を解消し、救急医療機関の負担軽減を図るために行っている小児救急電話相談（#8000）と大人の救急電話相談（#7000）の拡充を行います。

私は、昨年2月定例会の予算特別委員会の質疑で、知事から、#8000について、「かかりにくさの解消のため、必要であれば更に回線を増加する。」又、#7000については、「相談時間の延長とか、回線数の増加などの体制強化についてご指摘のあった事をしっかり受け止める。」との答弁を引き出し、今回の拡充につなげることができました。引き続き、更なる拡充を求めています。現場の声を届けていただいた県民の皆様に感謝を申し上げます。

#8000は、かかりやすくするために、全ての曜日の深夜・早朝の時間帯（23:00～翌7:00）及び日曜祝日・年末年始の早朝（7:00～9:00）の時間帯の相談員を増員します。又、#7000については、現在、全ての曜日で行っている18:30～22:30の相談時間を、新たに、日曜、祝日、年末年始は9:00～22:30に拡充します。**（7月から実施）**



©KOMEITO



©KOMEITO

#8000 小児救急電話相談 子供の急病・ケガの対処法に
19:00～翌朝7:00（月～土）
7:00～翌朝7:00（日・祝・年末年始）
※ダイヤル回線、IP電話、ひかり電話の方は
Tel 048-833-7911 へ

#7000 大人の救急電話相談 大人の急病、ケガの対処法に
18:30～22:30（月～土）
9:00～22:30（日・祝・年末年始）
※ダイヤル回線、IP電話、PHSを御利用の方は
Tel 048-824-4199 へ

【予算特別委員会での質疑内容】

★H27.3.3 平成27年2月定例会 埼玉県議会予算特別委員会

◆蒲生徳明委員

救急医療体制の充実と強化を目指し本県で始まった、小児救急電話相談#8000、大人の救急電話相談#7000の更なる充実について伺いたい。

#8000は、本県で全国最多の相談件数を誇るほど利用されている中で、いまだつながりにくいという声がある。救急電話相談をうたっている以上、つながらなかったら意味がない。かかりにくいという県民からの苦情の声にどう応えていくのか。



◎知事

平成26年の利用者のアンケート調査では、ご指摘のとおり、2割の方がつながりにくいという結果だった。そこで、27年度から、相談件数の多い19時から23時までの回線数を現在の3回線から4回線に増設。日曜・祝日についても朝7時から9時までの間も相談を受け付けることで、事実上の24時間体制にした。今後は電話がつながりにくいということも解消されると思っている。

今後、また推移を見て、更にアンケートなどの調査を見た上で、必要であれば更に回線を増加するなど考えていきたい。

◆蒲生徳明委員

次に、#7000について。2つの要望が現場から上がっている。

1つは、つながりにくさの解消。もう1つは時間帯の延長です。#8000と少し違った部分があり、#8000の場合は親御さんが電話をしているので、かかりにくい場合も対応が可能だが、一人暮らしのおばあちゃんが、#7000でかかりにくい場合、時間が経過し、血圧が上がったりして倒れてし

まう場合がある。そんな状況では119番も呼べなくなり、一大事になる。#7000の、現時点の課題と今後の対応策について伺う。

◎知事

大人の救急電話相談も、現在、利用者は増加傾向にある。現在のところ、県民からの問い合わせに、基本的には対応ができていていると思っているが、相談件数が確実に増えそうなので、相談時間の延長とか、回線数の増加などが必要になると思う。体制強化に当たっては、スタッフの確保とかが必要になるので、そうした準備も含め、今ご指摘のあったことをしっかりと受け止めていきたい。

平成28年2月定例会について

2月定例会は2月19日から3月25日まで行われ、平成28年度県予算をはじめ、様々な議案について審議を行いました。



◆議会運営委員会

- ・議会運営委員会副委員長として、委員長を補佐し、公正な議会運営に当たりました。

◆環境農林委員会

- ・環境農林委員会副委員長として、委員長を補佐し、委員会運営に当たりました。

環境農林委員長報告を行いました。

◎副委員長 蒲生 徳明 第50号議案 H28. 2.29

環境農林委員会における審査経過の概要について、御報告申し上げます。

本委員会に急施を要するとして付託されました案件は、第50号議案のうち農林部関係の1件であります。

以下、この議案に関して行われた主な論議について申し上げます。

まず、「今回、事業の対象となっている地区のほかに、早期に着手可能な地区はなかったのか」との質疑に対し、「ほかの地区については、実施設計が完了していないなど、



早期の着工が難しい状況であった」との答弁がありました。

また、「かんがい排水事業について、なぜ水路を切り替える必要があるのか」との質疑に対し、「現在の水路は開水路となっており、ごみの流入などにより維持管理に手間が掛かっている。管水路に切り替えることにより、維持管理の省力化が図れるためである」との答弁がありました。

以上のような審査経過を踏まえ、本議案について採決いたしましたところ、総員をもって、原案のとおり可決すべきものと決した次第であります。

以上をもちまして、本委員会の報告を終わります。

まち・ひと・しごと創生総合戦略特別委員会の質疑に臨みました

9月定例会で始まり、10月11日の閉会中審査を経て開会された、地方創生を創る国の法律（まち・ひと・しごと創生法）に基づき、今後5年間の埼玉県の総合戦略を策定するための「まち・ひと・しごと創生総合戦略特別委員会」で県民の目線で質疑に臨みました。



©KOMEITO

埼玉版政労使会議の開催が実現

公明党県議団の重点要望であり、まち・ひと・しごと創生総合戦略特別委員会で、私も開催を強く求めた、若者の賃金アップや雇用環境などの課題解決に向けた検討を行うための「地方版政労使会議」の埼玉版である「第1回埼玉県公労使会議」が、上田県知事を始め、岩崎副知事、田畑埼玉労働局長など行政、労働団体、経済団体の代表者10人が出席し、県庁内で開催されました。

今回の議論を通して得た、人手不足や非正規労働者の厳しい労働環境などの現状認識と課題を踏まえ、「非正規雇用対策」をテーマに5月下旬に第2回目が開催されます。

新年度所属委員会

今年度、私は次の委員会で県民の要望実現のために論戦に挑みます。

- ・常任委員会 県土都市整備委員会
- ・特別委員会 少子・高齢福祉社会対策特別委員会

皆さまの要望から、
平成 27 年度・最近完成した市内道路整備、河川整備

☆平成 28 年度当初予算では、市内 11 か所の道路、河川整備に予算が計上されました。

① 舗装修繕・自転車レーン整備
草加流山線 松江 H28 年 3 月完成



着工前



着工後

② バリアフリー、自転車レーン整備
越谷八潮線 弁天 H27 年 9 月完成



着工前



着工後

③ グリーンベルト工事 吉場安行東京線
谷塚上町 H27 年 9 月完成



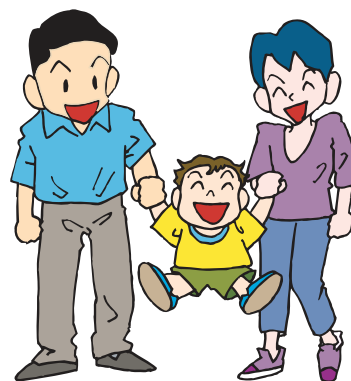
着工前



着工後



©KOMEITO



©KOMEITO

④ 護岸工事 一級河川古綾瀬川
松江5丁目 H28 年 3 月完成



着工前



着工後

⑤ 護岸工事 一級河川古綾瀬川
八幡町 H28 年 3 月完成



着工前



着工後

⑥ 鋼矢板護岸工事 一級河川伝右川
手代町他 H28 年 3 月完成



着工前



着工後

⑦ 遊歩道整備 一級河川伝右川
花栗4丁目 H27 年 8 月完成



着工前



着工後